

# MITSUBISHI

VGB-425H2-C VGB-525H2-C	個別運転・集中管理システム運転兼用形
VGB-425H2-C-DN VGB-525H2-C-DN	集中管理システム運転専用形
VGB-425H2-C-PH VGB-525H2-C-PH	個別運転・集中管理システム運転兼用形 外装補強タイプ

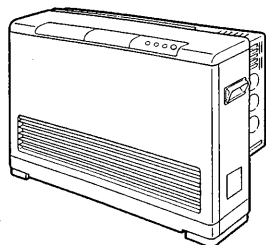
三菱<強制給排式ガスストーブ>クリーンヒーター。

型式名

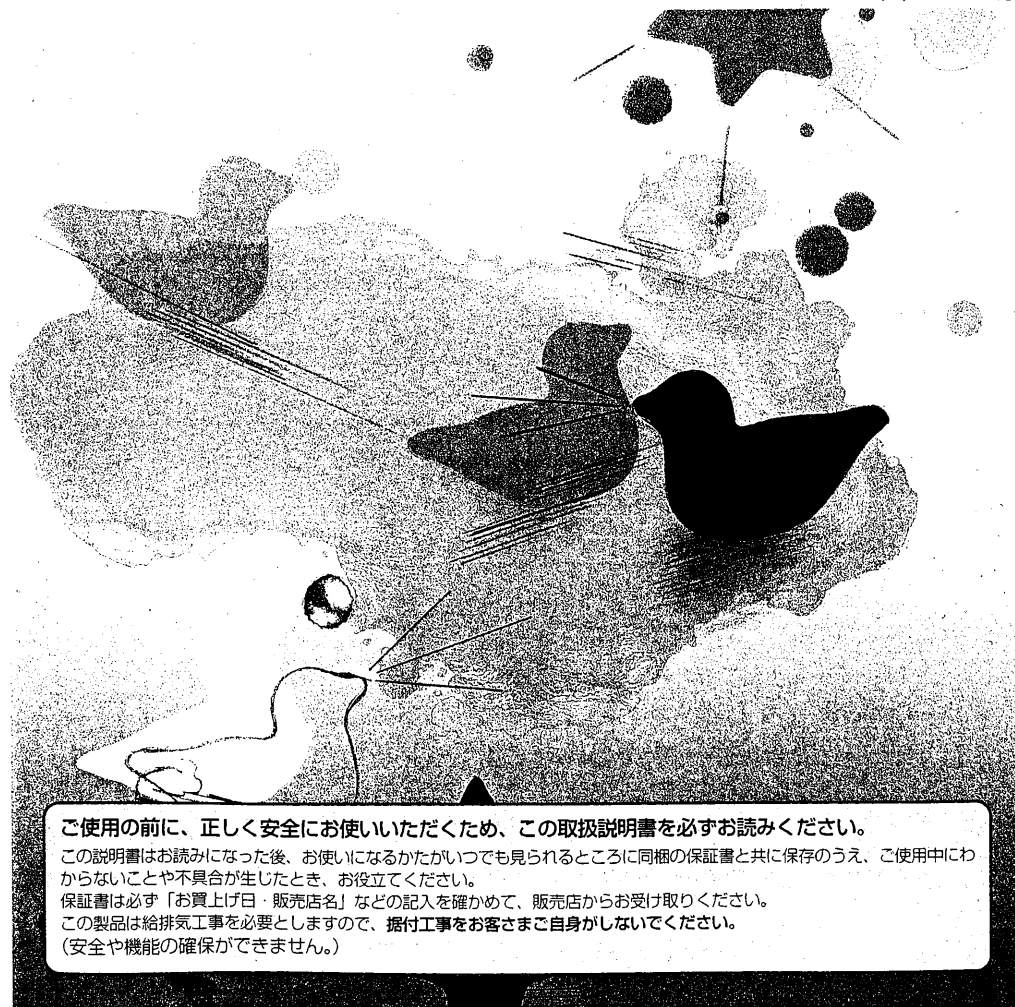
VGB-425H2-C

VGB-525H2-C

**取扱説明書**



お客さま用



ご使用前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。

この説明書はお読みになった後、お使いになるかたがいつでも見られるところに同梱の保証書と共に保存のうえ、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、お役立てください。

保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

この製品は給排気工事を必要としますので、据付工事をお客さまご自身がしないでください。

(安全や機能の確保ができません。)

**主な特長**

## 人にやさしいFF(強制給排気)式

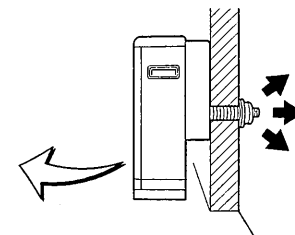
暖かくて、空気も汚さない

(FF:強制給排気式)

外の空気を使ってパワフル燃焼。

燃焼排ガスを外へ出すからお部屋の空気は汚れない。

換気のために窓を開けなくてもいい。



## 個別運転・集中管理システム運転兼用形

(VGB-425H2-C, VGB-525H2-C)

この製品は、運転切換スイッチを切換えることにより、個別運転と集中管理システムによる運転のどちらでもご使用いただけます。

(集中管理システムによる運転を行う場合は、別途に、集中管理システムをお求めいただくことが必要です)

## 集中管理システム運転専用形

(VGB-425H2-C-DN, VGB-525H2-C-DN)

この製品は、集中管理システムの親機によって運転されます。

## 個別運転・集中管理システム運転兼用形・外装補強タイプ

(VGB-425H2-C-PH, VGB-525H2-C-PH)

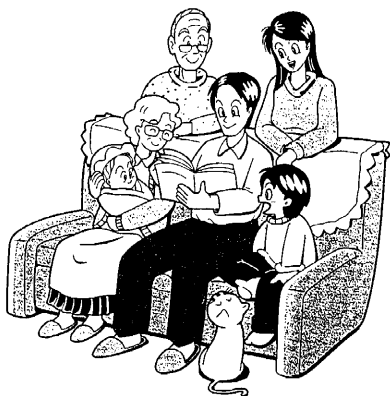
この製品は、個別運転・集中管理システム運転兼用形でフロントカバー・上部ケーシングが補強されています。

ご使用のまえに	ページ
安全のために必ずお守りください	4~8
安全のためのお願ひ	9~10
各部のなまえとはたらき	11~12
表示部・操作部のなまえとはたらき	13
据付けの確認	14~15

使いかた	ページ
個別運転のしかた	16
集中管理運転のしかた	16
風向き調節のしかた	17
停電のとき	17

日常の点検・手入れ	ページ
シーズンはじめ	18
使用のたびに	18
1週間に1回以上	18
1か月に1回以上	18
定期点検	19

故障・異常の見分けかたと処置方法	ページ
表示ランプにより故障・異常をお知らせします	20
故障かな? 次の症状は故障ではありません	21
安全装置が作動したときの処置方法	22
こんな症状のときは	22
部品交換のしかた	23
長期間使用しない場合	23
地震などの災害が発生したときの点検	23
据付工事後の確認と試運転	24~25
保証とアフターサービス	26~27
仕様	裏表紙



次のようなマークで  
必要な情報を示しています。

**【お願い】** 正しく使っていただくための情報です。

より便利にご使用いただくための情報です。

**ミニ情報** 細部の機能説明です。

参照ページを示します。

ご使用のまえに

使いかた

お手入れ

こんなとき

## 安全のために必ずお守りください

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、つぎの表示で区分して説明しています。

●表示と意味は、次のとおりになっています。

<b>危険</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷・火災の危険に結びつくもの
<b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷・火災などに結びつく可能性があるもの
<b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりになっています。

<b>禁止</b>	指示に従い必ず行う
<b>分解禁止</b>	電源プラグを抜く
<b>接触禁止</b>	注意を表わす
<b>ぬれ手禁止</b>	火災注意

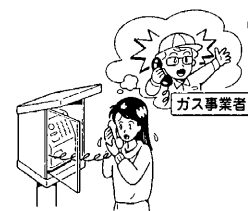
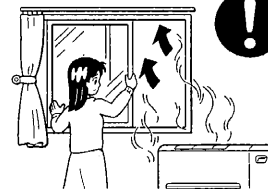
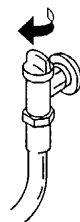
### 危険

#### ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者(供給業者)の処置が終わるまでの間絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し及び周辺の電話を使用しない

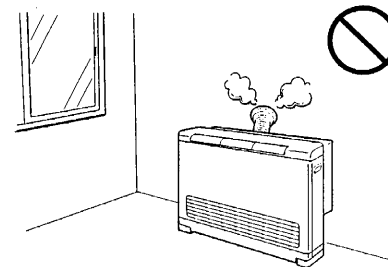
【炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります】

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す
- ③もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する



#### 室内排気厳禁

(給排気工事をしないで使用厳禁)



(異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります)


⊘	禁止	!	指示に従い必ず行う
⊘	分解禁止	🔌	電源プラグを抜く
⊘	接触禁止	⚠	注意を表わす
⊘	ぬれ手禁止	🔥	火災注意

# 安全のために必ずお守りください

## 警告

### 使用ガス・電源について確認

製品右側面に貼り付けてある銘板で確認する  
銘板の貼り付け位置は11ページの  
「各部のなまえとはたらき」をごらん  
ください

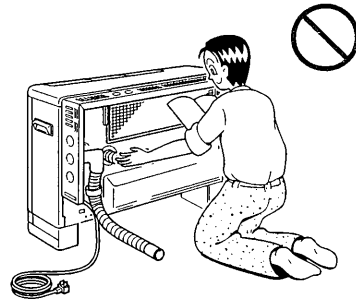
<b>VGB-425H2-C</b>	
都市ガス	(12A,13A用)
ガス消費量	12A 4.65kW
	13A 5.00kW
設置の方式	外壁用
	
定格電圧	AC 100V
定格消費電力	42W/43W
定格周波数	50Hz/60Hz
三菱電機株式会社	

ガス種確認  
製造年月表示位置  
電源の確認

(ガス種や電源が間違っていると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発点火することがあります)  
特に転居の際には必ずご確認ください

### お客さま自身で据付工事をしない

移設時を含め、必ずお買上げの販売店に依頼し、  
安全な位置に正しく設置してご使用ください

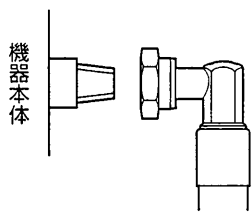


(不備があると、燃焼排ガス漏れ、感電、火災の原因になります)

### ガス事故防止

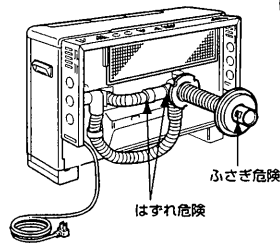
ガス接続について次の点を確認する

強化ガスホースで接続する



(ねじ接続工事には専門の資格・技術が必要です)  
販売店・工事に接続を依頼してください

### 給排気筒のはずれやふさがれていないか確認



(はずれしていたり、ふさがれていると燃焼排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因となります)

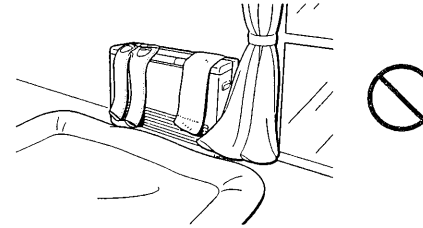
ご使用のまえに

安全のために必ずお守りください

## 警告

### 火災予防

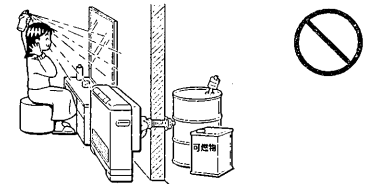
#### 燃えやすいものの近接禁止



(火災の原因になります)

#### 引火のおそれがあるもの使用禁止

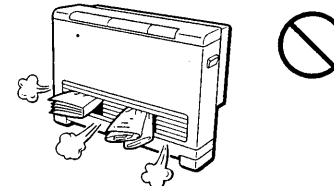
製品や給排気筒トップの周囲にはガソリン・シンナー・スプレーなど引火しやすいものを近づけない



(引火して火災のおそれがあります)

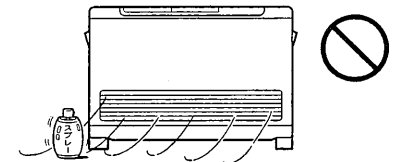
#### 温風吹出口・空気吸入口をふさがない

紙・布・異物などを入れたり、開口部をふさいだりしない



(異常過熱し、火災の原因になります)

#### スプレー缶放置厳禁



(熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります)

#### 低温やけどに注意

#### 温風が直接あたる場所で就寝しない 温風を長時間直接体に当てない

次のような方が使用する場合は周りの人が注意してください

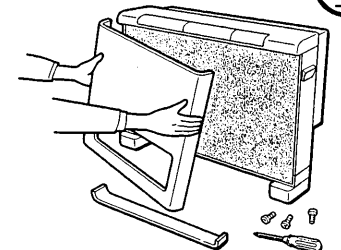
- \* 乳幼児・お年寄り・病人など  
自分の意志で体を動かさない方
- \* 疲労の激しい時・お酒や睡眠薬を飲まれた方
- \* 皮膚や皮膚感覚の弱い方など



(低温やけど・脱水症状の原因になります)  
体調悪化や健康障害の原因になります)

#### 分解・改造禁止

#### 修理技術者以外の方は分解・修理を行わないでください



(思わぬ事故や故障の原因になります)

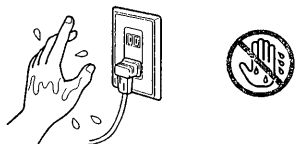
	禁止		指示に従い必ず行う
	分解禁止		電源プラグを抜く
	接触禁止		注意を表わす
	ぬれ手禁止		火災注意

# 安全のために必ずお守りください

## 警告

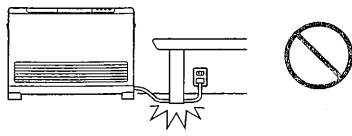
### 電気事故防止

ぬれた手でプラグの抜き差しをしない



(感電のおそれがあります)

コードの束ね、加工延長、物乗せ禁止



(火災や感電の原因になります)

プラグのほこりは拭きとる



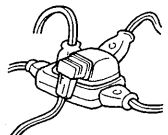
(長期間放置すると、ほこりなどによりプラグ発火の原因になります)

プラグは確実に差し込む



(差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります)

許容電力以上の使用禁止



(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります)

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使わない。

### 異常時の処置

使用中に異常な燃焼、臭気、音、温度を感じた場合  
使用中で消火する場合

運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く

故障異常の見分け方と処置方法(20~22ページ)に従い処置をする  
上記の処置をしても直らない場合はお買上げの販売店に連絡する

地震・火災など緊急の場合

迅速に運転を停止し、ガス栓を閉じて電源プラグを抜く

ご使用のまえに

必ずお読みください

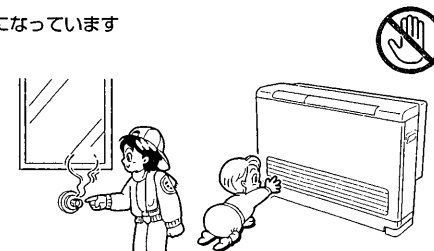
## 注意

### やけどに注意

高温部にさわらない

温風吹出口や給排気筒トップは使用中や使用直後は高温になっています  
(やけどをします)

触れるおそれのある場合はシステム部材のトップガード、  
グリルガードをご使用ください



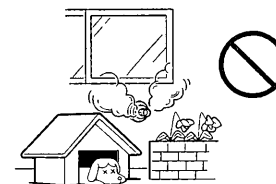
### けがに注意

温風吹出口などに指をいれない  
(端面などでけがをすることがあります)

### 燃焼排ガスに注意

愛がん動物や植木などに燃焼排ガスをあてない

(動物が死んだり、植木が枯れる原因になります)

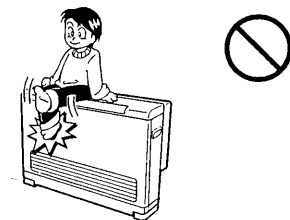


コードを持って引き抜かない



(断線して発熱や発火の原因になります)

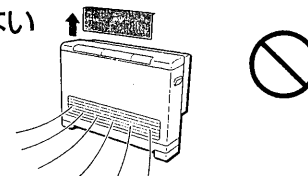
腰をかけたり、物をのせたり、強いショックをあたえない



(変形・故障や給排気部品がはずれる原因になります)

使用中にエアフィルターをはずさない

エアフィルターをはずしたまま使用しない



(ほこりが製品内部に入り、発火して火災の原因になります)

### 子供に対する注意

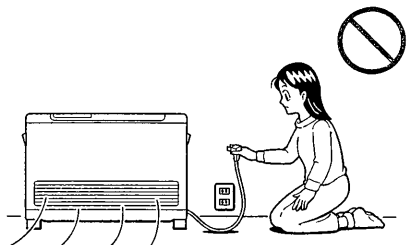
小さなお子様が進んだり、いたずらしないように注意してください

(思わぬ事故につながるおそれがあります)

# 安全のためのお願い

	禁止		指示に従い必ず行う
	分解禁止		電源プラグを抜く
	接触禁止		注意を表わす
	ぬれ手禁止		火災注意

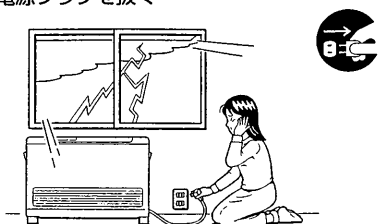
燃焼中は電源プラグを抜いたり、元電源(ブレーカー)を切らない



(余熱により故障する原因になります)

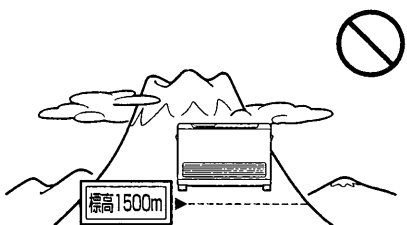
雷時の注意

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを抜く



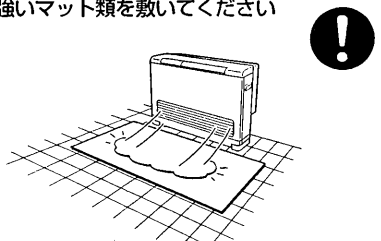
(雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります)

標高1500m以上の高地では使用しない



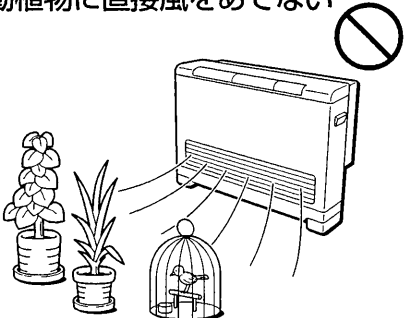
(不完全燃焼の原因になります)

熱に弱い床面は保護する  
熱に強いマット類を敷いてください



(吹出口前方の床面は、40~50℃程度になります。床面によっては変色したり、変形・収縮することがあります)

動植物に直接風をあてない



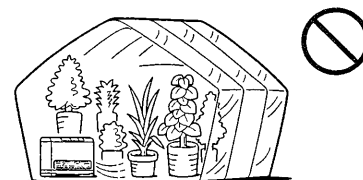
(悪影響を及ぼす原因になります)

# 安全のためのお願い

	禁止		指示に従い必ず行う
	分解禁止		電源プラグを抜く
	接触禁止		注意を表わす
	ぬれ手禁止		火災注意

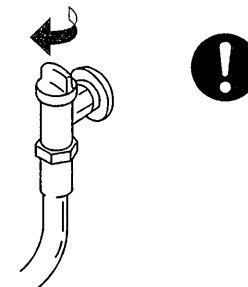
他の目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・美術品などの保存等  
特殊な用途には使用しない



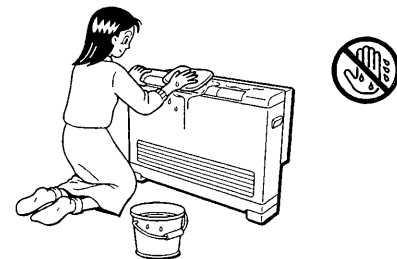
(美術品などの品質が低下する原因になります)

使用されないとき、外出の際には必ず部屋のガス栓を閉めてください



製品を水洗いしない

また、濡れた手で操作しない



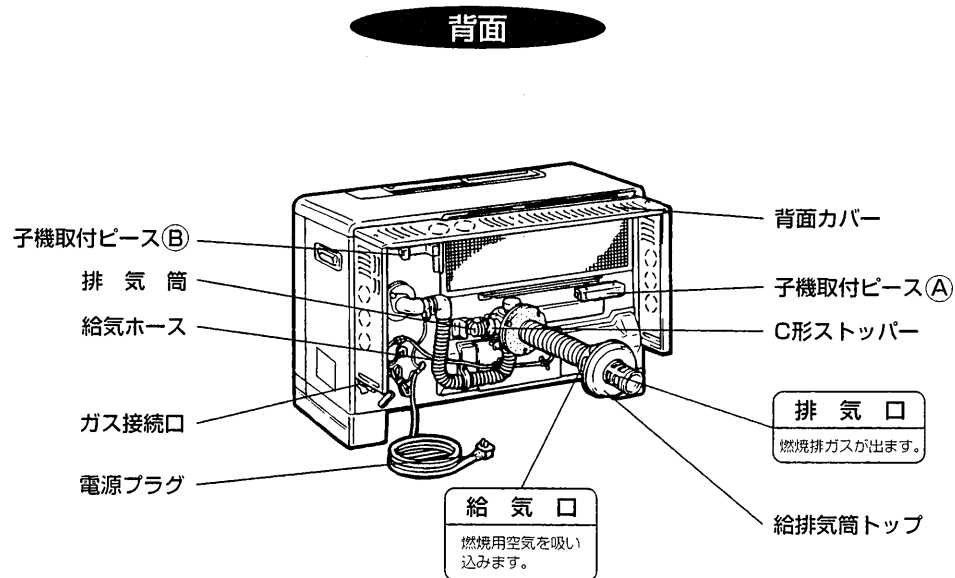
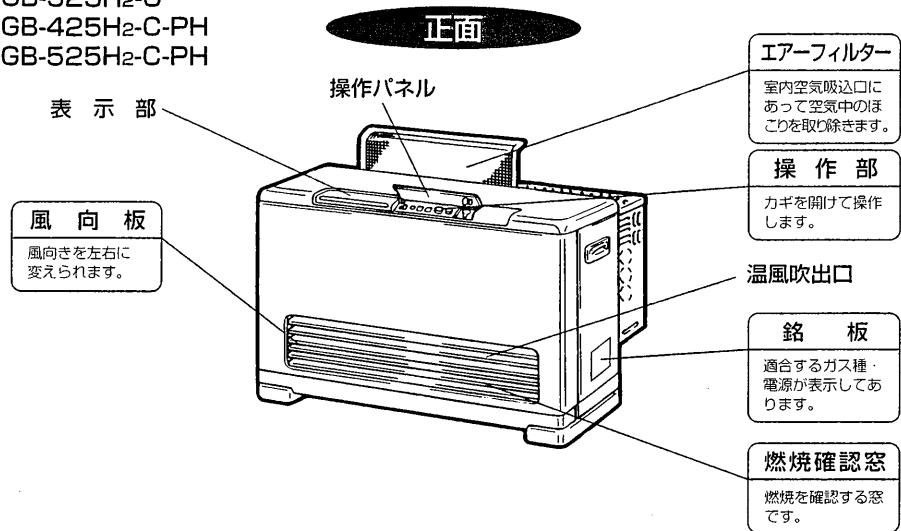
(感電の原因になります)

ご使用のまえに

安全のためのお願い  
安全のために必ずお読みください

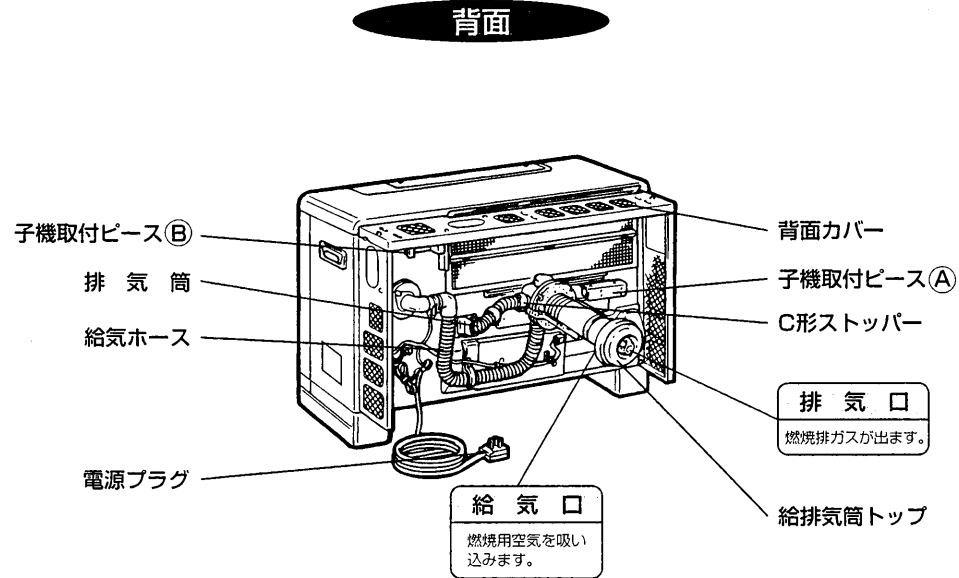
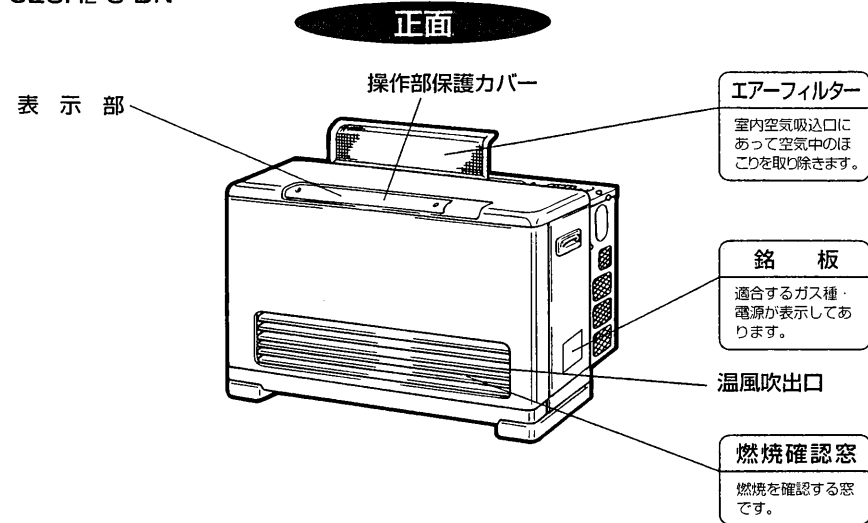
# 各部のなまえとはたらき

VGB-425H<sub>2</sub>-C  
VGB-525H<sub>2</sub>-C  
VGB-425H<sub>2</sub>-C-PH  
VGB-525H<sub>2</sub>-C-PH



# 各部のなまえとはたらき

VGB-425H<sub>2</sub>-C-DN  
VGB-525H<sub>2</sub>-C-DN

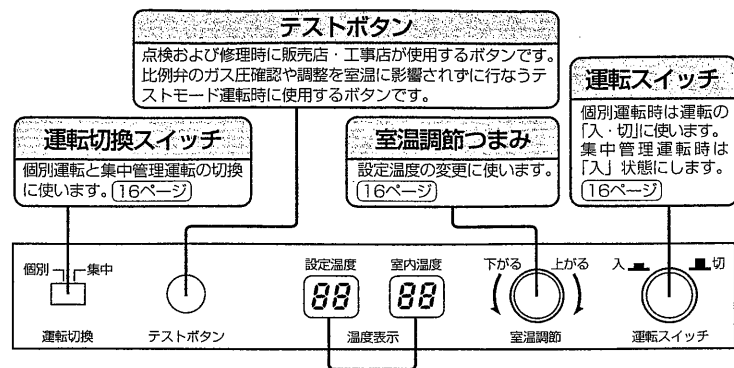


ご使用のまえに

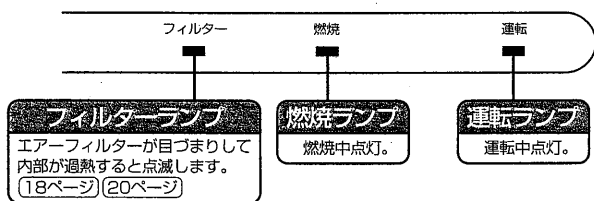
各部のなまえとはたらきを  
写真のためにお願ひ

# 表示部・操作部のなまえとはたらき

## 操作部



## 表示部



※操作部はカギを開けて操作パネルを開けるとあります。

※VGB-425H<sub>2</sub>-C-DN、VGB-525H<sub>2</sub>-C-DNIは操作部が操作部保護カバーで覆われています。操作をする場合は保護カバーを六角レンチで開けて行ってください。

●集中管理システム運転を行う場合は常に運転スイッチを「入」、運転切換スイッチを「集中」にしておいてください。

●使用のまえに

表示部・操作部のなまえとはたらき各部のなまえとはたらき

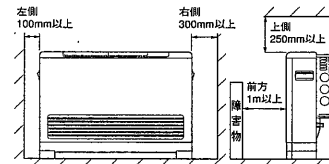
# 据付けの確認

機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。お客さまご自身で工事された場合、工事に起因する不備は保証の対象外となります。

## 警告

### 製品と周囲との離隔距離

製品を据付ける場合は、火災予防のため「ガス機器の設置基準及び実務指針」に定められた寸法および、据付工事、給排気回りの点検、アフターサービスを行うために必要な下記の空間寸法を必ずとってください。



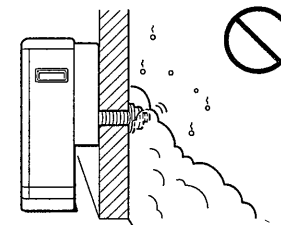
	理由
上側	据付工事、エアフィルターの清掃
左側	壁の変色防止
右側	アフターサービス
前方	温風の短絡防止

- ガス栓の開閉、電源プラグの抜き差しが容易にできるようにしてください。
- 電源コードが排気筒に接触しないよう十分離してください。  
[詳しくは設置工事説明書をご覧ください]

給排気筒トップが積雪や屋根から落ちた雪でふさがらないようにする  
 厳寒地域では給排気筒トップにつらがつくことがありますので注意してください

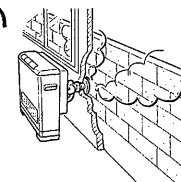
(ふさがると運転停止や爆発点火することがあります)

積雪時には給排気筒トップの点検と除雪を行ってください



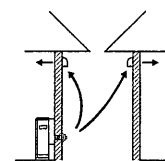
## 注意

燃焼排ガスがよどむ場所には据付けない



(燃焼排ガスを再度吸い込んで不完全燃焼を起したり、運転停止したりすることがあります)

燃焼排ガスが室内(隣家も含め)に入りやすいところには据付けない

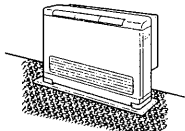


(室内空気が汚染されます)

	禁止		指示に従い必ず行う
	分解禁止		電源プラグを抜く
	接触禁止		注意を表わす
	ぬれ手禁止		火災注意

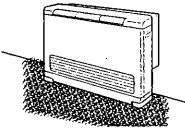
## 注意

毛足の長いじゅうたんの上に据付ける場合は、安定のよい敷き板などを敷いて水平にする



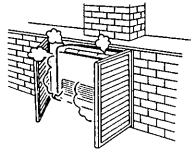
(製品が不安定になったり、じゅうたんが変色することがあります)

電気カーペット・温水マットの上には据付けない



(重みで電気カーペット・温水マットが故障することがあります)

温風吹出口前方にギャラリ(格子)を取付けない



(室温調節が正しく行われないうえ、高温となり火災の原因となります)

温室・動植物の飼育室など、特殊な場所には据付けない



(植物が枯れたり、動物が死亡することがあります)

水のかかる場所には据付けない  
製品の上に花瓶や金魚ばちを置かない

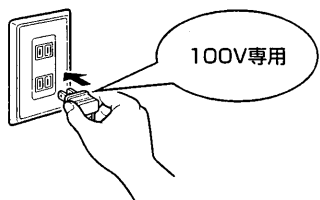


(製品内部に浸水するおそれがあり、絶縁劣化による感電の原因となります)

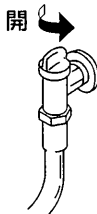
## 使用前の準備

### 運転開始前の準備

■電源プラグをコンセントに差し込む



■部屋のガス栓を全開にする



据付けの確認

ご使用のまえに

使いかた

使用前の準備

## 運転のしかた

この製品は集中管理システムの親機の操作で運転・停止をします。

VGB-425H2-C、VGB-525H2-C  
VGB-425H2-C-PH、VGB-525H2-C-PH については個別運転もできます。

### 個別運転のしかた

	操作部	手順
1		カギを使い操作パネルを開けます。
2		運転切換スイッチを「個別」にします。 ●細い棒状のもので操作してください。
3		運転スイッチを「入」にします。 (運転ランプ点灯)
4		温度表示の設定温度を見ながら室温調節ツマミを回してご希望の設定温度にします。

### 集中管理運転のしかた

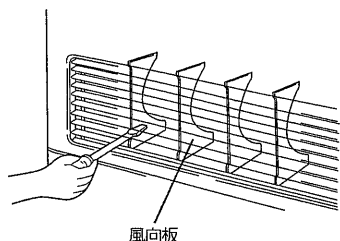
1	個別運転の要領で設定温度を決めます	
2		運転切換スイッチを「集中」にします。 ●細い棒状のもので操作してください。
3	運転スイッチが「入」になっていることを確認します。(常に入状態)	
4	操作パネルを閉めカギをかけます。	

※VGB-425H2-C-DN、VGB-525H2-C-DNの操作部は操作部保護カバーを六角レンチで開けないと操作できません。



# 風向き調節のしかた

## 風向き調節のしかた(VGB-425H<sub>2</sub>-C、VGB-525H<sub>2</sub>-Cのみ)



風向きを左右に変えるには、温風吹出口の奥の風向板を棒状のもの(ドライバーなど)で動かします。

**△注意** 使用中や使用直後は高温になっていますので、絶対に風向きの調節はしないでください。

**【お願い】** ●左右の調節は3~5回が限度です。それ以上動かすと折れることがあります。  
●上下の風向き調節はできません。無理に下向きに変えると床面が変色したり、変形・収縮することがあります。

# 停電のとき

- 集中管理運転の場合  
集中管理システムの親機で操作を行ってください。
- 個別運転の場合  
運転スイッチを押しなおせば運転できます。

# 日常の点検・手入れ

## 点検・手入れのとき

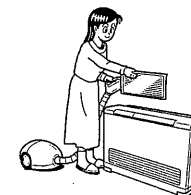
- 必ず親機にて運転を停止し、ガス栓を閉じて、製品が冷えた状態で行ってください。
- お手入れの際はけが防止のために手袋の着用をおすすめします。

### ■シーズンはじめ

- 給気ホース・排気筒の接続箇所がはずれていないか確認します。
- 給排気筒トップ  
屋外の給排気筒トップ先端がくもの巣やビニール袋などでふさがれていないか点検します。

### ■1週間に1回以上

- エアフィルターの清掃  
エアフィルターを、図のように取りはずし、掃除機などでほこりを取り除きます。  
温風吹出口から風が出ていないのを確認してから行ってください。送風中に行くと製品内部にほこりが入ることがあります。

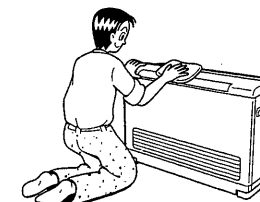


### ■使用のたびに

- 燃焼排ガス  
燃焼排ガスのおいや、目がチカチカしないか点検します。燃焼排ガスが室内に漏れていると一酸化炭素中毒の恐れがあり非常に危険です。
- ガス漏れ  
製品周辺がガス臭くないか点検します。
- 周囲の可燃物・引火物  
製品の上や周囲・給排気筒トップの周辺に可燃物、引火物がないか点検します。

### ■1か月に1回以上

- 外観の清掃  
製品外観・温風吹出口などの汚れは乾いたやわらかい布などできれいにふきとります。  
シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。  
(塗装面やプラスチックをいためず)



使  
い  
か  
た  
風向き調節のしかた  
運転のしかた  
停電のとき

# 定期点検

強制給排気式ガスストーブ「クリーンヒーター」は使用される場所や条件、また使用時間により消耗・劣化する部品がありますので、専門技術者による定期点検を受けてください。

## 定期点検の実施時期

2シーズン毎に1回程度定期点検を受けてください。  
ただし、湿度の高いところ、ほこりの多いところ(例えば、厨房室や製綿工場など)、温泉地域などでご使用の場合は、1シーズン毎の点検が必要となりますのでお買上げになった販売店にご相談ください。

### ★定期点検

定期点検は専門の技術者が、据付状態、給排気まわりの点検・安全装置及び運転動作の点検・確認、使用時間により消耗劣化しやすい部品の点検等を行います。  
安全にお使いいただくために製品の状態を点検診断するものですから必ず受けてください。

### ★お申し込み先

お客さま→お買上げになった販売店、またはお近くの「三菱電機修理窓口」

### ★定期点検費用

定期点検の費用についてはお買上げの販売店にご相談ください。  
定期点検の結果、部品交換及び修理等が必要な場合は、処置内容及び費用についてお客さまにご相談申しあげます。

## 定期点検の内容

	定期点検の内容	項目
1	据付状態、給排気まわりの点検・確認	●製品の据付け・使用状態 ●ガス漏れ ●給排気筒の接続とつまり ●給排気筒トップのつまり
2	安全装置、及び運転動作の点検・確認	●安全装置の動き ●運転動作の点検 ●操作部品や動く部品の動き
3	環境・使用時間により劣化しやすい部品の点検・交換	●給排気系部品、電気接点部品などの点検 ●点火電極、炎検知器などの点検 (劣化の状態により交換の場合もあります)
4	製品の清掃・整備	●本体内 ●温風吹出口

お手入れ

定期点検  
点検・手入れのとき

# 故障・異常の見分けかたと処置方法

## ■表示ランプにより故障・異常をお知らせします

表示	原因	処置方法
運転ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている 集中管理運転時、運転切換スイッチが「個別」になっている、または運転スイッチが「切」である 個別運転時、運転切換スイッチが「集中」になっている	確実に差し込む 「集中」に切換えるまたは運転スイッチを「入」にする 16 「個別」に切換える 16
フィルターランプ点滅 E-12	過熱防止装置が作動	22
E-00	停電時安全装置が作動	22
E-01 E-13	立消え安全装置が作動	22
E-04	給排気筒トップの給気口、排気口がふさがれていませんか? 排気筒、給気ホースの長さが長すぎませんか? 途中にへこみ部がありませんか? 風量スイッチが故障している可能性があります	取り除く 修理を依頼する
E-06	電源投入時にマイコンが50Hz、60Hzの識別ができなかった	電源プラグを一旦抜いて差し込む
E-09	排気筒はずれ検知装置が作動	修理を依頼する
E-02 E-03 E-05 E-07 E-08 E-10 E-14 E-17	故障です	電源プラグを抜き、お買上げの販売店に表示の内容をご連絡ください
室内温度表示(L)	室内温度が6℃未満であることを表わす	そのままご使用ください 室温が上がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください 13
室内温度表示(H)	室内温度が33℃以上であることを表わす	そのままご使用ください 室温が下がっても表示が変わらないときはお買上げの販売店にご連絡ください 13

上記の処置をしてもなおらない場合や修理が必要な場合は、使用を中止し必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店に修理依頼またはお近くの「三菱電機修理窓口」へご相談ください。

# 故障・異常の見分けかたと処置方法

## ■故障かな？ 次の症状は故障ではありません

症状		原因
点火時	シーズン始め、または長時間運転しなかったとき、なかなか点火しない	ガス配管の中に空気が入っていることがありますので3~4回点火操作を繰り返して点火すれば正常です
	初めて運転したとき、またはシーズン始めに煙やにおいがする	内部の熱交換器などに付着した油やほこりが焼けるためです しばらく換気しながらご使用ください
	ピシッピシッと音がする ゴツンというような音がする	燃焼器の熱伸縮音がすることがありますが異常ではありません
	親機で運転操作をしてもなかなか点火しない	室内温度表示が設定温度より高いと点火しません
燃焼時	設定温度より室内温度表示が高くなって消火しない	室内温度表示が設定温度より2℃高くなると消火するように制御しています
	室内温度表示と室温が一致しない	製品の右側に壁、家具等がある場合には一致しないことがあります ルームサーモの位置を変えることにより室内温度表示と室温を近づけることができます (販売店にご相談ください)
	給排気筒トップから湯気が出る	燃焼排気ガスは水蒸気を多く含んでいます 水蒸気が冷たい外気にふれて白く見えるためです
消火時その他	ピシッピシッと音がする ゴツンというような音がする	燃焼器の熱伸縮音がすることがありますが異常ではありません
	親機で停止操作をしてもすぐに温風が止まらない	数分間製品内部を冷やしてから自動的に止まります
	部屋が乾燥する	部屋の温度が上がると湿度が下がります 市販の加湿器をご使用ください

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店に修理依頼またはお近くの「三菱電機修理窓口」へご相談ください。

## ■安全装置が作動したときの処置方法

現象		処置方法
過熱防止装置	エアフィルターにほこりが詰まったり、温風吹出口に障害物があると温風の量が少なくなり、製品内部が過熱しかけると「フィルター」ランプが点滅します	運転スイッチを「切」にして障害物を取り除いたり、エアフィルターの清掃を行ってください… <b>18</b>  運転スイッチを「切」にしないとランプの点滅は解除されません
	エアフィルターの清掃をしなかったり、他の原因でさらに製品内部の温度が高くなると、過熱防止装置が作動して運転を停止し、ピッピッと5回ブザーを鳴らし「E-12」を表示します	エアフィルターの清掃などで対応できない場合はお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」にご相談ください
停電時安全装置	運転スイッチが「入」の状態でも電源プラグを差し込んで運転はしません  運転中に停電したときは運転が停止し、再び通電しても自動的に運転はしません	このときピッピッと5回ブザーを鳴らし「E-00」を表示します  運転スイッチを押しなおせば運転できます
立消え安全装置	ガス圧が低かったり、ガスの流れが一時的に断されたときに運転を停止し、ピッピッと5回ブザーを鳴らし「E-01」を表示します	部屋のガス栓が全開になっているか確認してください
	給排気筒トップの先端部(屋外)に障害物があったり、積雪で周囲が囲われたりして燃焼排気ガスが給気口に吸い込まれるようなときに運転を停止し、ピッピッと5回ブザーを鳴らし「E-01」「E-13」を表示します	給排気筒トップの先端部(屋外)が障害物や積雪による囲い状態になっていないか確認して障害物などを取り除いてください

以上の処置を行っても不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いて、ガス栓を閉じてください。その後お買上げの販売店に修理依頼またはお近くの「三菱電機修理窓口」へご相談ください。

## こんな症状のときは

使用を中止しお買上げの販売店かお近くの「三菱電機修理窓口」に修理依頼してください。

症状	予測される故障
燃焼確認窓が「すす」で汚れて炎がみえない	不完全燃焼をしている
使用中に『ボーン』という大きな音がする	●部品が故障している ●給排気に支障がある
燃焼排気ガスにおいがかしたり、目がチカチカする	燃焼排気ガスが室内に漏れている

故障・異常の見分けかたと処置方法

こんなとき

# 部品交換のしかた

長期間のご使用で、消耗、劣化しやすい部品があります。  
お買上げの販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」にお問い合わせください。  
専門技術者が修理いたします。不完全な修理は危険です。

## ■消耗、劣化しやすい部品

- 各種パッキン、排気筒接続用Oリング ●点火電極、炎検知器(フレイムロッド)など
- 給排気系部品 ●燃焼系部品 ●電気接点部品

# 長期間使用しない場合

## ■長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。

製品は据付けたままにしてください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜いてください。  

- 2 ガス栓を閉じてください。  

- 3 製品外観、エアフィルター、温風吹出口の掃除をしてください。  


**[お願い]** やむをえず取りはずして保管するときは湿気やほこりの少ないところに保管してください。  
再び据付けるときは必ずお買上げになった販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」に依頼してください。

# 地震などの災害が発生したときの点検

☆地震などにより製品に振動、衝撃が加わったときは、運転をする前に必ず次の点検を実施してください。

点検内容

- 給排気回りのはずれ、漏れの確認 ●ガス配管からの漏れの確認

☆点検で異常が見つかったときや、点検したのち使用しているときに燃焼排ガスのおいがしたり、目がチカチカするときは、使用を中止してお買上げの販売店か、お近くの「三菱電機修理窓口」へ修理依頼してください。

部品交換のしかた 長期間使用しない場合 地震などの災害が発生したときの点検 故障・異常の員分けかたと処置方法

こんなとき

# 据付工事後の確認と試運転

## 据付工事後の確認

据付工事終了後に販売店・工事店とともにお客さまご自身でも下表に基づき点検してください。

点 検		点 検 内 容	チェック結果
製品およびその周辺	ガ ス 種	銘板は使用ガス種に適合していますか。	
	電 源 ( 電 圧 )	銘板は使用電源(電圧)に適合していますか。	
	可燃物との離隔距離	可燃物との離隔距離、火災防止の措置は十分ですか。	
	保守・管理上の空間	操作・点検・修理に必要な空間はありますか。	
	安 全 据 付	床面が不安定な場所に据付けてありませんか。 製品の壁への固定はされていますか。	
給排気部品	給気ホース接続部	給気ホースは確実に接続され、給気ホースバンドで固定してありますか。	
	排気筒接続部	排気筒は確実に接続され、C形ストッパーで固定してありますか。	
	排気筒及び給排気筒トップ	給排気筒トップの「上」印が上になっていますか。	
		給排気筒トップの周囲は基準寸法が守られていますか。	
		排気筒に給気ホースやカーテンなど、燃えやすいものが接触していませんか。	
		燃焼排ガスは屋外へ排気されていますか。	
		給排気筒トップの周囲に障害物(樹木・愛がん動物・雪のふきだまり)はありませんか。	
		給排気筒トップの周囲に危険物(灯油、ガソリン、シンナー等)はありませんか。	
		給排気筒トップの給気口から燃焼空気が吸い込まれていますか。異物でふさがっていませんか。	
	給排気筒トップの排気口より燃焼排ガスが出ていますか。		
給排気筒延長	集合煙突に給排気筒トップを取付けた工事はされていませんか。 床下への直接排気や、天井裏への給排気工事はしてありませんか。 排気筒の長さは給気ホースに比べ極端に長くなっていませんか。 給気ホース・排気筒の長さは4m以内で曲がり数3か所以内ですか。 排気筒の途中で水がたまるようなへこみ部分はありませんか。 排気筒のドレンもどり長さは2.5m以下になっていますか。		
電 気 配 線	電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。		
	電源コードは高温部に触れていませんか。 電源コンセントは電源プラグの抜き差しが容易な位置にありますか。		
ガ ス 接 続	ガス接続は正しく接続されていますか。長さは適切ですか。		
排気筒はずれ検知リード	排気筒はずれ検知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。		
	排気筒はずれ検知リードは、排気筒に接触していませんか。		

上記が守られていないと火災・不完全燃焼などをおこすおそれがありますので、販売店に正しい処置をご依頼ください。

## 試運転

試運転は、販売店・工事店と立合いで行ってください。  
運転手順、異常時の処置方法について販売店・工事店より説明を受けてください。

### 運転準備

1 電源プラグをコンセント(单相100V)に確実に差し込みます。

2 お部屋のガス栓を全開にします。

### 運転開始と停止の手順

運転スイッチ



1 運転スイッチを押して「入」にします。  
運転ランプが点灯し、燃焼を開始して温風がでます。その状態で約15分間運転して異常表示が出ないか確認してください。

2 再度運転スイッチを押して「切」にします。  
運転ランプが消灯し、しばらくして本体が冷えると運転が停止します。

### お知らせ

- 室内温度が30℃以上ある場合に試運転するときには、調節つまみを右へ回すと設定温度表示が「H」となり、最大燃焼量で連続運転を行います。
- 連続運転を解除するには、調節つまみを左に回してください。

### 初期運転時の現象

- 初期運転時にポポッと音をたてて燃焼することがありますが、故障ではありません。
- 温風吹出口から煙やにおいが出ることがありますが、燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためで異常ではありません。
- 試運転は部屋の換気をしながら行ってください。

### 正常運転のめやす

- 正常運転のめやすとして、20～22ページのような現象がないことを確認ください。

据付工事後の確認  
試運転

こんなとき

# 保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は  
まず、お買上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は右一覽表で  
●修理のお問い合わせは 「修理窓口」へ  
●その他のお問い合わせは 「ご相談窓口」へ

### 保証書(別添付)について

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのため、販売店からお受取りください。  
●内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間…お買上げ日から1年間。  
(ただし、燃焼器部分については3年間です。)

### 補修用性能部品の保有期間は

●当社は、この三菱クリーンヒーターの補修用性能部品を製造打ち切り後10年保有しています。  
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 修理を依頼されるときは

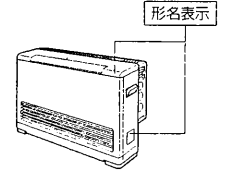
「故障かな?」と思ったら(20～22ページ)にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は  
修理に際しては、保証書をご提示ください。  
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

●保証期間がすぎているときは  
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。  
修理料金は、技術料+部品代(出張料)などで構成されています。

### ご連絡いただきたい内容

1. 品名クリーンヒーター
2. 形名
3. お買上げ年・月・日
4. 故障内容  
できるだけ具体的に
5. 住所・名前・電話番号  
付近の目印なども



この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

## 三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内 (家電品)

修理・取扱いのご相談は  
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ  
ご依頼できない場合は

修理のお問い合わせは

その他のお問い合わせは

修理窓口へ

ご相談窓口へ

## お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問い合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問い合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
  - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
  - ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

## 修理窓口 電話受付: 365日24時間

### 北海道地区

札幌 (011) 890-7520 札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	帯広 (0155) 35-3111 帯広市西15条南 14-1
旭川 (0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧 (0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北見 (0157) 25-7045 北見市並木町 500-5	小樽 (0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧路 (0154) 24-1355 釧路市喜多町 2-25	函館 (0138) 49-0345 函館市西栢楼町 589-57

**修理窓口** 電話受付：365日24時間

関東地区	
青森 (017) 773-8381 青森市大字野木野尻 37-184	秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘前 (0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横手 (0182) 32-1785 横手市御町 3-2
八戸 (0178) 28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	大館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
水沢 (0197) 25-4511 水沢市御町 2-3	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
仙台 (022) 238-1773 仙台市若林区大和町2-18-23	郡山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
気仙沼 (0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	会津 (0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
石巻 (0225) 95-9111 石巻市門脇字四番谷地 16-268	原町 (0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
古川 (0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	いわき (0246) 26-1822 いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区	
東京都・神奈川県・千葉県 茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県 山梨県・長野県（飯田地区除く）・新潟県	
フロントセンター東京 東京都世田谷区池尻 3-10-3	
フリーダイヤル <b>0120-56-8634</b>	
通常電話番号（携帯電話対応） <b>(03) 3424-1111</b>	
FAX <b>(03) 3424-1115</b>	

関西・東海・北陸・中国・四国地区	
大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県 京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県 静岡県・長野県（飯田地区）・石川県 富山県・福井県・広島県・山口県・島根県 鳥取県・岡山県・香川県・徳島県・高知県 愛媛県	
フロントセンター関西 大阪府北区大淀中 1-4-13	
フリーダイヤル <b>0120-56-8634</b>	
通常電話番号（携帯電話対応） <b>(06) 6454-3901</b>	
FAX <b>(06) 6454-3900</b>	

九州地区	
福岡 (092) 412-5333 福岡市博多区東那珂 3-1-21	熊本 (096) 380-0211 熊本市石原 1-10-35
北九州 (093) 653-1231 北九州市八幡東区昭和 2-5-25	八代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1
佐賀・久留米 (0942) 45-2661 久留米市東金川新町 7-20	大分 (097) 558-8803 大分市向原西 1-8-1
唐津 (0955) 72-1337 唐津市東城内 6-50	宮崎 (0985) 56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田150-1
長崎 (095) 834-1116 長崎市丸尾町 4-4	延岡 (0982) 21-3540 延岡市惣領町 25-5
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市木原町 155-1	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
	沖縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1

**ご相談窓口**

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は  
**三菱電機お客さま相談センター**  
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

●全国どこからでも おかけいただけるフリーコール  
**0120-139-365 (無料)**  
いつもワンキュー 365日

●通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655  
●FAX 03-3413-4049

●ご相談対応 平日 9:00~19:00  
土・日・祝 9:00~17:00  
上記以外の時間は受付の可能性があります。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。 KOSA

**仕様**

品名		強制給排気式ガスストーブ		
型	式	VGB-425H <sub>2</sub> -C	VGB-525H <sub>2</sub> -C	
種類	放熱方式	強制対流式		
	給排気方式	密閉式（強制給排気式）		
点火方式	点火方式	連続放電点火		
	定格電圧、定格周波数	AC100V 50Hz/60Hz		
消費電力	定格	42W/43W	定格 51W/53W	
	待機時	3.9W/3.3W	待機時 3.9W/3.3W	
電源コードの長さ		2m		
給排気筒トップ	取付可能壁厚	135~220mm		
	壁貫通部穴径	65mm		
	最大延長長さ	4m3曲、本体へのドレン戻り長さ2.5m以下		
安全装置		過熱防止装置（温度センサー、温度スイッチ、温度ヒューズ） 過電流保護装置（電流ヒューズ） 停電時安全装置 立消え安全装置 排気筒はずれ検知装置		
外形寸法（mm）		高さ 535×幅 750×奥行 236（背面カバーを含む）		
質量（本体）		22kg		
暖房の目安 (13A)	温暖地	木造	11畳(18㎡)まで	14畳(23㎡)まで
	寒地	コンクリート	15畳(25㎡)まで	19畳(31.5㎡)まで
		木造	11畳(18㎡)まで	14畳(23㎡)まで
	寒冷地	コンクリート	17畳(28㎡)まで	22畳(36.5㎡)まで
排気温度		260℃以下		

・暖房のめやすは(社)日本ガス石油機器工業会基準による。

使用ガス、ガス消費量、暖房能力、ガス接続

型式名	使用ガスグループ	消費量 kW	暖房能力 kW	ガス接続		
VGB-425H <sub>2</sub> -C	都市ガス	13A	5.00	4.12	迅速ねじ継手付強化ガスホース 両端ねじ継手付強化ガスホース	
		12A	4.65	3.83		
		6A	5.00	4.12		
	ガス	(6B, 6C, 7C用)	4.94	4.07		
		5C	4.88	4.02		
		L1	4.77	3.93		
		L2 (5A, 5AN, 5B用)	4.77	3.93		
VGB-525H <sub>2</sub> -C	都市ガス	L3 (4A, 4B, 4C用)	4.77	3.93	両端ねじ継手付強化ガスホース	
		LPガス	4.90	4.09		
	ガス	(6B, 6C, 7C用)	13A	6.40	5.26	迅速ねじ継手付強化ガスホース 両端ねじ継手付強化ガスホース
			12A	5.93	4.87	
			6A	6.40	5.26	
		LPガス	L1	6.28	5.16	
			5C	6.05	4.97	
L2 (5A, 5AN, 5B用)			5.93	4.87		
L3 (4A, 4B, 4C用)			5.93	4.87		
LPガス	6.02	5.00	迅速ねじ継手付強化ガスホース 両端ねじ継手付強化ガスホース			

**愛情点検**

★長年ご使用のクリーンヒーターの点検を!

ご使用の際このような症状はありませんか。

- 排気パイプがはずれている。
- 臭いがしたり、目がチカチカする。
- 本体後部の壁がガスで汚れている。
- 燃焼確認窓がガスで汚れて炎が見えない。
- 点火しない。使用中炎がたびたび消える。
- 運転中に「ボン」という大きな音がある。
- その他の異常・故障がある。

**使用中止**

故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービス

こんなとき